

**NEDO「Connected Industries 推進のための
協調領域データ共有・AI システム開発促進事業」に採択、
腸内環境情報を利用した生活習慣指導システム（AI）の開発を開始**

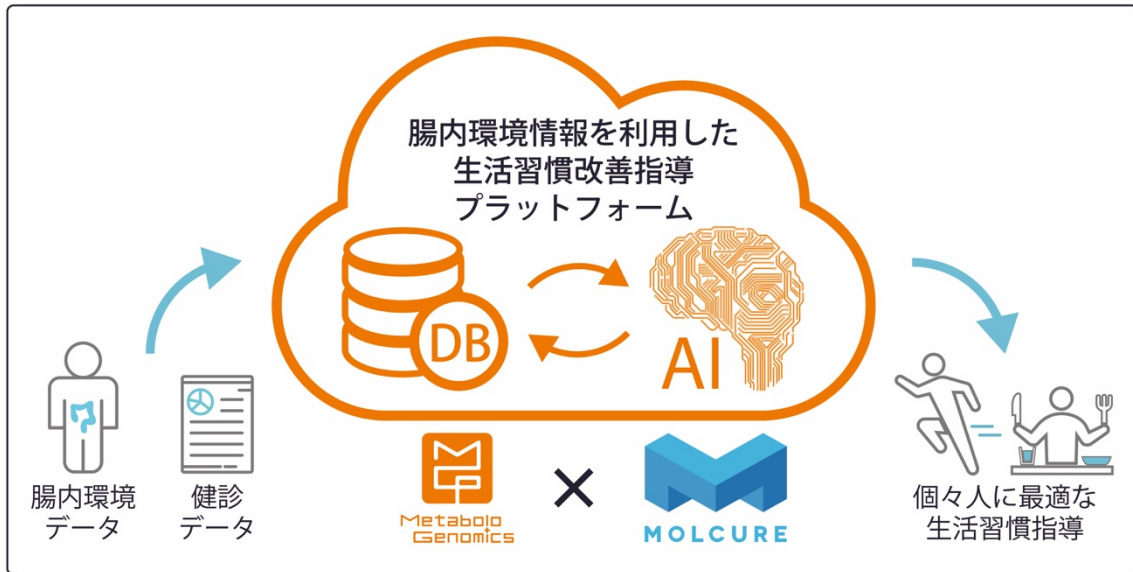
株式会社メタジェン（本社：山形県鶴岡市、代表取締役社長 CEO 福田真嗣、以下「当社」）は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業」に採択されました。本事業において、当社と同じ慶應義塾大学先端生命科学研究所発のベンチャー企業である株式会社 MOLCURE（以下、「MOLCURE」）と共に助成先となり、これまでの特定保健指導の現場で考慮されていなかった腸内環境因子を利用した最適な減量方法の予測により、生活習慣病の予防を効率化する業界横断型人工知能（AI）システムの開発を開始いたします。

.....

当社及び MOLCURE は、メタボリックシンドロームや生活習慣病の予防・改善を目的とする特定保健指導（※1）の現場で適用可能な、業界横断型 AI システムとして、「腸内環境情報を利用した生活習慣指導 AI の事業化を目指した開発事業」を開始いたします。

近年では、肥満や生活習慣病の発症あるいは増悪に腸内細菌叢が関与していることが明らかになってきています。また、腸内細菌叢のバランスは個々人で異なり、この差異は食習慣に大きく依存すると考えられています。そのため、個々人で異なる腸内環境情報に基づいて適切に食習慣の改善を促し、腸内細菌叢のバランスを整えることは減量の効率化や生活習慣病の予防・改善につながると期待されます。

食習慣や定期的な運動など、生活習慣の改善によって生活習慣病を予防する取り組みとして、現状は特定健診結果に基づく特定保健指導が実施されており、肥満度（腹囲・BMI）、血圧、血糖、脂質、喫煙などを評価項目とした生活習慣改善指導を行っています。本事業では、これらに腸内環境という新たな視点を加えることにより、個々人に対して最適な指導を行い、改善効果を高めることを目指しています。



当社および MOLCURE は、本事業において、下記連携先 2 社と協力して腸内環境データと健診データの取得を行い、生活習慣の改善指導サポートを行う AI システムの開発を実施します。

<採択事業の詳細について>

採択事業名：

Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業／業界横断型 AI システムの開発／腸内環境情報を利用した生活習慣指導 AI の事業化を目指した開発事業

助成先：

株式会社メタジエン
株式会社 MOLCURE

連携先（協力分野）：

S O M P Oヘルスサポート株式会社（参加者募集・運営協力）
株式会社町田予防衛生研究所（実データの取得）

事業期間：

2019 年度から最長 2021 年度

本事業を通じて、当社および MOLCURE は、予防医療を指向した生活習慣病の克服により、世界が抱える健康課題の解決と共に保険費・医療費の削減といった社会課題の解決に貢献してまいります。

<背景>

政府は、「Society 5.0（※2）」を実現するため、さまざまなデータを介した繋がりによって新たな付加価値創出や社会課題解決を目指す「Connected Industries」政策を推進しています。「Connected Industries」重点5分野の一つであるスマートライフ分野では、さまざまな生活関連情報がつながることで、生活の不便の解消や少子高齢化が抱える社会課題のソリューションになることが期待されています。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）は、開放的なデータエコシステムの構築に資する業界横断型 AI システムの開発と業界共用データ基盤の開発を通じて、国内企業にとどまらない幅広いデータ連携による価値創出の促進を目的に「Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業（※3）」を推進しています。

【注釈】

※1 特定保健指導

特定健診結果に基づく生活習慣改善指導で、肥満度（腹囲・BMI）、血圧、血糖、脂質、喫煙などを評価項目としています。

※2 Society 5.0

第5期科学技術基本計画（2016年1月22日閣議決定）において、日本が目指すべき未来社会の姿として提唱された概念で、狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続くものとして、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、社会課題の早期解決と新産業の創出を両立する新たな社会を指します。

※3 Connected Industries 推進のための協調領域データ共有・AI システム開発促進事業

Connected Industries 重点5分野を中心に、海外や他分野に横展開可能で、スタートアップなどの新規プレーヤーに開放的なデータエコシステムの構築につながる業界横断型 AI システムの開発と業界共用データ基盤の開発を通じて、AI システムとデータプラットフォームが一体となった AI・データエコシステムの成功事例を創出し、国内企業にとどまらない幅広いデータ連携による価値の創出を促進します。

事業の詳細につきましては、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）からの[リリース](#)もご覧ください。

株式会社 MOLCURE からの[リリース](#)はこちらをご覧ください。

【リリースについてのお問合せ先】

株式会社メタジェン

本社 / 鶴岡研究所

山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246 番地 2

担当：水口・長谷川

E-mail：info@metagen.co.jp

TEL：0235-64-0330